

【四月】 お題「春のもの」「ノート」「緑」「笑う」

月間賞

前歩く黄色いぼうしながめれば脳裏に浮かぶあの日の春が

二一一 菊地萌依

第二席

見つめ合い長く感じるこの時間ふとした瞬間笑いがあふれる

三一一 佐々木唯

第三席

朝起きて慣れない制服そで通し新しい日々幕があがる

一一二 鈴木璃音

城山の桜舞い散る春の午後花びら取るうと皆追いかける

一一二 及川菜月

よく笑いよく悲しんだ教室は思い出つまった大きなアルバム

三一一 荒木舞優

優良賞

帰り道風にあおられ飛ぶ桜町を彩る鶉色に

二一一 鎌田萌々夏

マスクごし見えてなくてもスマイルで案外それが結構だいいじ

二一一 高嶋明衣里

桜散り輝く水面にひらひらと流れる川辺を桜に染める

三一一 熊谷 快夢

佳作

真っ白のノートを開きスタートだここから始まる未来への道

一一一 佐藤 結羽

桜咲く笑顔と不安かかえこみ自分の夢に向かつて進む

一一一 佐々木風花

桜の葉散っておちてく池の中鯉の大口吸われる花びら

二一一 佐々木蒼太

春風にのって舞い散る桃色の花びらひらひらまるで蝶だな

三一一 安達 李玖

城山のさらさら揺れる花びらが春が来たよと伝えにいった

二一一 大和田 陽

入選

心きめ春風かおる坂道の花びらとともに舞い上がってく

一一一 佐々木美羽

ちらほらと新緑芽吹く花道の春を知らせるうぐいすの唄

三一一 千葉 果澄

道端に凜々と咲くたんぽぽは皆を照らす小さな太陽

三一一 佐々木陽菜

庭に咲くシダレザクラを見て母が家のが一番と今年もつばやく

三一一 菅生 信夫